

課題名：京都大学および関連施設における膠芽腫症例に関する後方視的解析

◆研究の目的と概要◆

本研究は、膠芽腫の患者さんについて通常の診療で得られたデータを調べることによって現在膠芽腫に対して行われている治療の効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010 年 1 月から、2020 年 12 月までの間に、膠芽腫であると診断された方。

◆研究に使用される情報◆

- ・診療データ（性別、年齢、生年月、日常活動状況、診断時に所在していた都道府県、人種）
- ・腫瘍の画像所見と病理組織診断
- ・治療(手術・薬物療法・放射線治療)の方法とその期間

◆研究方法◆

上記を、患者さんの氏名などがわからないようにしたうえで、主研究機関ならびに研究分担機関に対して電子データで提供します。

◆主な共同研究機関及び研究責任者◆

神戸市立医療センター中央市民病院坂井医師が主体となって実施しており、全国 16 施設が参加しています。

主体のホームページ

http://chuo.kcho.jp/department/clinicalresearch_index/clinical_research_center/general/optout

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

脳神経外科 研究責任者 黒崎 義隆

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明